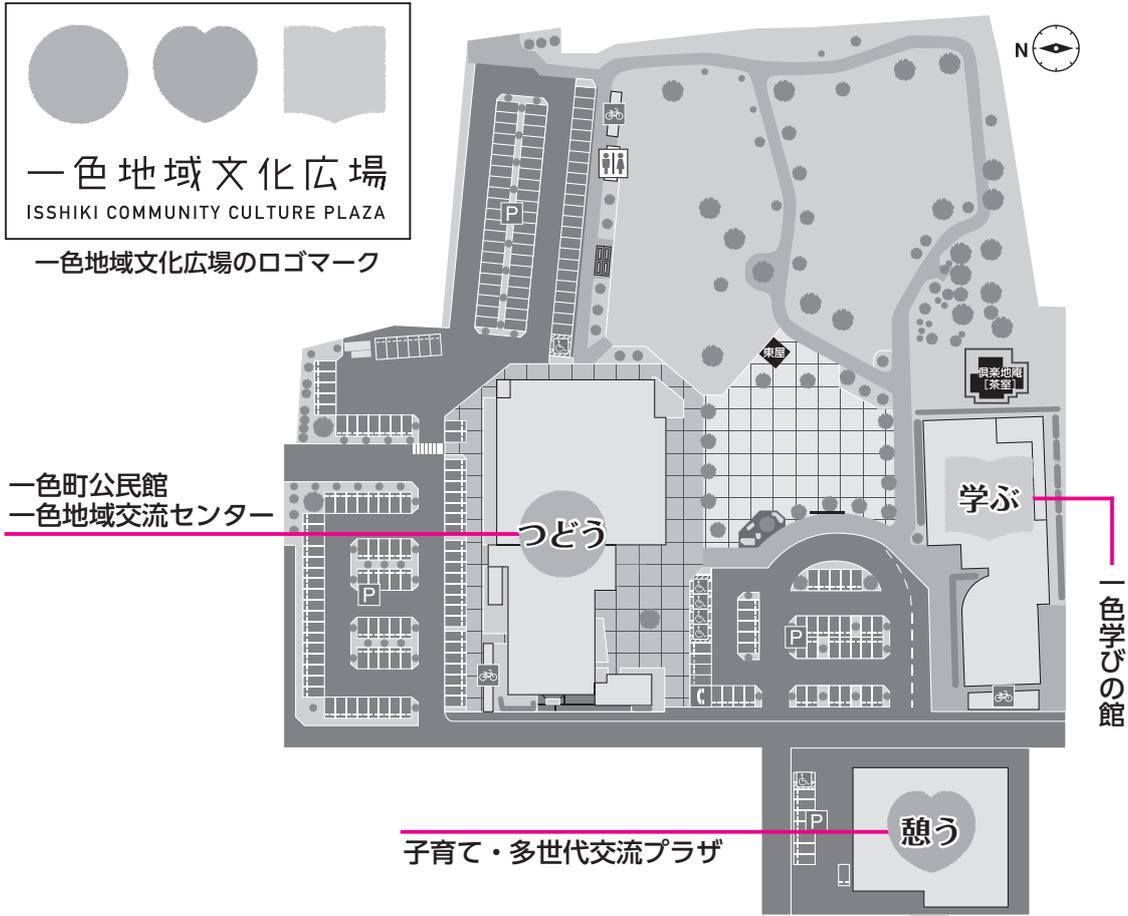


「つどろ・憩う・学ぶ」にぎわいの広場

一色地域文化広場がリニューアルオープン



一色地域文化広場
ISSHIKI COMMUNITY CULTURE PLAZA

一色地域文化広場のロゴマーク

一色町公民館
一色地域交流センター

一色学びの館

子育て・多世代交流プラザ

公共施設再配置第1次プロジェクトで改修を進めてきた、一色町公民館・一色地域交流センター、子育て・多世代交流プラザ、一色学びの館を4月1日にリニューアルオープンします。3館を含めた名称は「一色地域文化広場」。「つどろ・憩う・学ぶ」の新たなまちづくりと文化交流の拠点を創造します。

問 資産経営戦略課経営企画・経営推進担当（☎65・2156）

にぎわいの広場を目指して

一色地域文化広場は、生涯学習と文化活動を支援する一色町公民館・一色地域交流センター、子育てを支援し、多世代が交流する子育て・多世代交流プラザ（旧一色健康センター）、図書館と資料館の機能を有する一色学びの館で構成される複合型施設群です。

「つどろ・憩う・学ぶ」を基本理念に、まちづくり・ひとづくり・文化をサポートし、世代を超えてにぎわう広場を目指します。さまざまな活動で交流や連携、ふれあいを深め、「市民の皆さんの一体感の醸成」地域の新たな活力・魅力の発信、「地域社会の活性化」を図ります。



管理と運営

PF事業の契約先である「株式会社エリアプラン西尾」が包括して3館の管理と運営を担い、指定管理者制度の導入を予定しています。この制度は、公の施設の管理に民間活力を活用するもので、市民サービスの向上と、経費の削減などを目的としています。

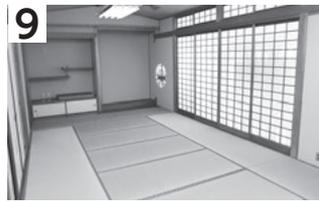
3館の施設機能のリノベーション（改修により、新たな付加価値を生み出すこと）と合わせて、包括的に運営・企画することで、魅力と利便性を向上させます。また、事業者が持つノウハウと技術を生かし、利用者の増加と運営コストの低減を図ります。包括的な管理で相乗効果を生み出し、サービスの一元化を進めます。公園部分では、夏まつりや青空教室などのさまざまな企画を展開します。

つどう

一色町公民館・一色地域交流センター

一色地域文化広場の中心施設。ワクワクする新たな公共空間に生まれ変わり、「つどう」機能を強化。幅広い世代の方が多様な用途で利用できるように、さまざまな部屋を設置しました。

参加したくなる工夫を凝らし、市民ニーズに合わせた生涯学習講座や企画を展開します。公民館3階には無料学習スペースを設置。利便性の高い予約システムを導入します。



1 / 3階多目的ホール。床は板張りで、ダンスやリハーサルなど、世代を問わず利用できる 2 / コンベンションホール。最大80人収容可。ワークショップや展示会、パーティー会場などに利用できる。奥にはステージと控室もあり 3 / 学習室。学びの館の学習スペースを移転。最大25人利用可 4 / 視聴覚室・音楽室 5 / 工作室。工作や手芸、陶芸の他、iPadやカメラなどのIT機器を用いた講座などにも対応 6 / 研修室1 7 / 研修室2 8 / 研修室3 9 / 和室

施設DATA

1階 カーネーションホール（多目的ホール）、ホワイエ、喫茶コーナー、一色支所
2階 工作室、視聴覚室・音楽室、和室、研修室1・2・3、ギャラリー
3階 コンベンションホール、多目的ホール、学習室
開館時間 午前8時30分～午後9時

※貸室の利用は午前9時から、一色支所は午後5時15分まで
休館日 月曜日、12月29日～1月3日
※一色支所は土・日曜日、祝日閉庁
その他 月曜日は一色町公民館窓口で受け付けのみ対応可
問合せ先 ☎72・3411（一色支所…☎72・7111）

憩う

子育て・多世代交流プラザ

子ども・親子をはじめ多世代の方の居場所となる「憩う」施設。キッチンスタジオでは、「作る・食べる・遊ぶ・学ぶ」を楽しめます。親子と一緒に楽しめるこどもアトリエなど、楽しく安全に過ごせる場を提供します。また、トイレに手すりを設置するなど、高齢者や障

害者が使いやすいようにバリアフリー化しました。

2階の「子育て支援センターいっしき」は、親子のふれあい、親同士の交流・情報交換、育児相談ができる場となっています。



1 / キッチンスタジオ。一色町公民館のキッチン機能を移転。レンタルキッチンとして、自由な使い方ができる 2・5 / 2階ホールから一体的に設置した子育て支援センターいっしきは、子育てに関する相談や講習会、子育てする家族の交流の場として、1月4日に先行オープン 3 / こどもアトリエ。子どもと大人がものづくりなどを自由に楽しめる空間 4 / 和室 6 / 施設外観



施設DATA

1階 ふれあいホール、キッチンスタジオ、こどもアトリエ（フリースペース）

2階 子育て支援センターいっしき、談話室、和室

※ふれあいホール、キッチンスタジオ、談話室、和室は、一色地域交流センターの附属施設

開館時間 午前9時～午後7時

※貸室は午後9時まで、子育て支援センターいっしきは午前9時～午後3時

休館日 月曜日、12月29日～1月3日

※子育て支援センターは土・日曜日、祝日、12月29日～1月3日

問合せ先 ☎73・4487（受け付け）

☎72・7278（子育て支援センター）

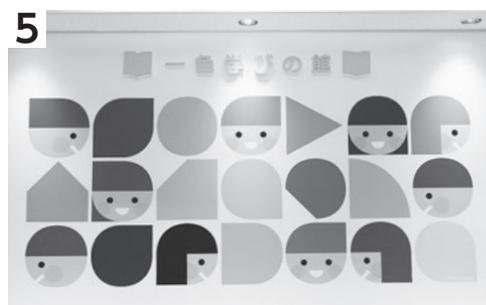
学ぶ

一色学びの館

図書館と資料館の機能を併せ持つ「学ぶ」施設。図書館の1階は児童書と絵本が中心の「絵本と暮らしのフロア」、2階は郷土資料をはじめ一般書などが並ぶ「郷土資料と知のフロア」です。

「人々の海への想い」がメインテーマの展示

棟では、1階は「にしおの祭り～地域・自然とくらす～」、2階は「海と生きる」をテーマにそれぞれ常設展示。地域への愛着と誇りを感じるとともに、自ら考え、発見する楽しさを体験できる施設です。また、企画展やワークショップなどができる多目的室もあります。



- 1／ヒトの感覚に働き掛ける、五感ゾーン
- 2／一般図書閲覧室。新聞や雑誌などの閲覧、DVDの視聴ができる
- 3／児童・一般実用開架
- 4／くつろぎエリア
- 5／入口カウンターでは、西尾市出身の絵本作家、三浦太郎さんの作品がお出迎え
- 6／常設展示コーナー。「三河一色大提灯まつり」と「鳥羽の火祭り」を中心に、市内の祭礼や芸能を紹介
- 7／子ども用トイレもあり
- 8／企画展などを開催する、多目的室

施設DATA

■図書館

- 1階 絵本コーナー、児童図書閲覧室、暮らしの本コーナー、五感ゾーン
- 2階 一般図書閲覧室、郷土資料コーナー、ヤングアダルトコーナー

■展示棟

- 1階 大提灯レプリカ、常設展示「にしおの祭

り～地域・自然とくらす～」、多目的室

2階 常設展示「海と生きる」

3階 アートスペース

開館時間 午前9時～午後7時

休館日 祝日を除く月曜日、12月29日～1月3日、特別整理期間（展示棟を除く）

問合せ ☎72・3880